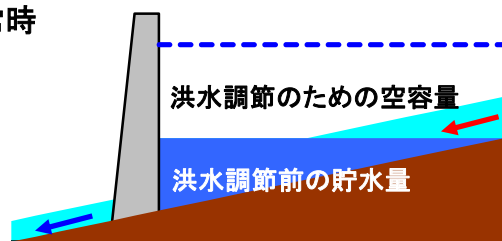


大内ダムの洪水調節効果【秋田県】（速報）

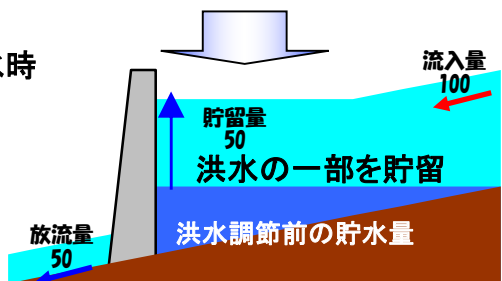
※今後の調査により数値等が変わる場合があります。

ダムの洪水調節機能(イメージ)

平常時

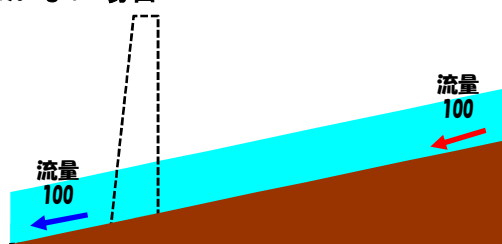


洪水時



洪水時に、例えば100流れている水のうち50をダムに貯め、ダム下流には50だけ流します。

ダムがない場合

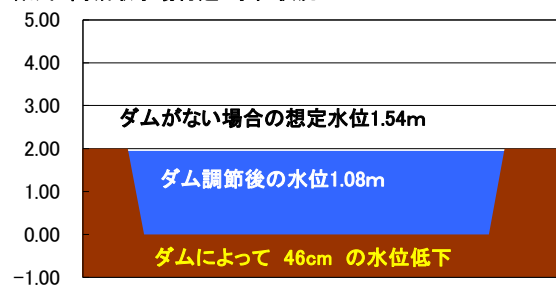


流れている100の水は、そのまま下流に流れていきます。

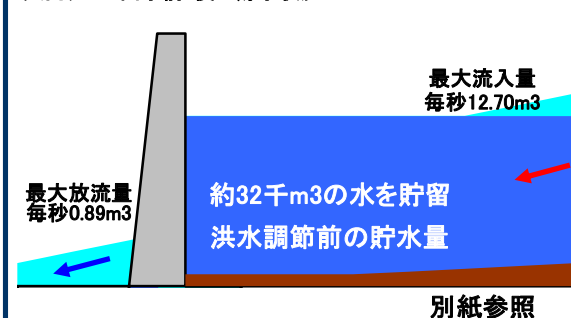
このイメージでは、ダム下流河川に流れる水量は50%になり、洪水被害を軽減します。



畑川 高城取水場付近 水位状況



大内ダム 出水前・後の貯水状況



別紙参照

大内ダムでは、9月7日の前線（低気圧）に伴う大雨による出水のため洪水調節を行いました。約32千m³の洪水をダムに貯留し、ダム下流の畑川、芋川に流れる水量を少なくして、洪水被害の軽減に努めました。

大内ダムの洪水調節効果【秋田県】（速報）

別 紙

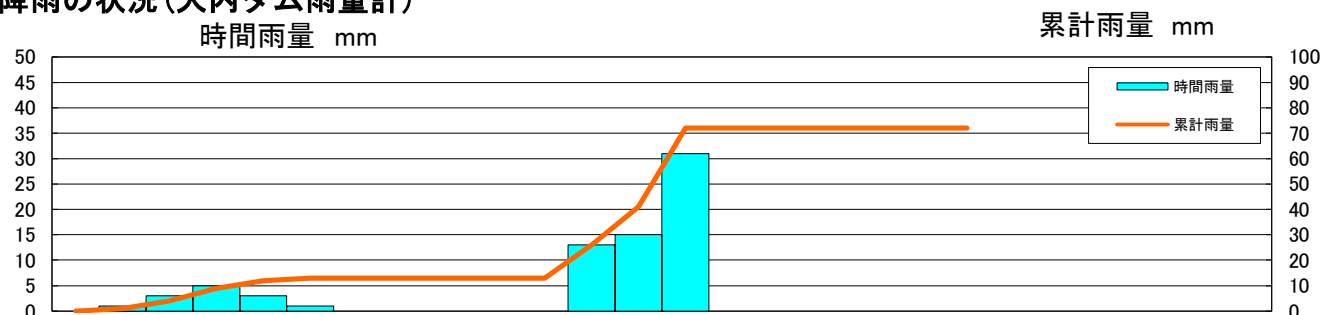
※今後の調査により数値等が変わる場合があります。

概 況

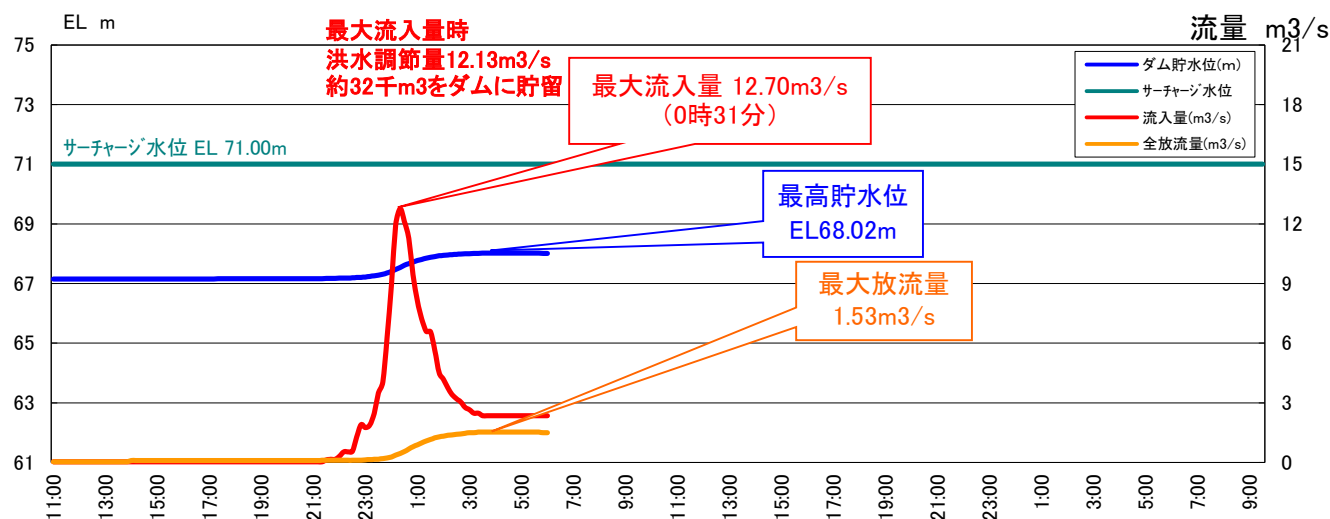
大内ダムでは9月7日の前線（低気圧）に伴う大雨による出水のため洪水調節を行いました。

降雨の状況は、最大時間雨量31mm、累計雨量は72mmとなり、大内ダムにおける最大流入量は12.70m³/sまで上昇しました。洪水調節の結果、洪水調節量として12.13m³/s、約32千m³の水をダムに貯留し、畑川、高城取水場付近では46cm河川水位を下げることができました。

降雨の状況(大内ダム雨量計)



大内ダム 洪水調節の状況



天気図 (9月7日 21時00分)



大内ダム諸元

河 川 名	子吉川水系 畑川
形 式	重力式コンクリートダム
堤 高	27.5m
堤 長	106.0m
堤 体 積	21,800m ³
集 水 面 積	3.37km ²
湛 水 面 積	0.13km ²
有効貯水量	626千m ³
サーチャージ水位	EL. 74.00m
洪水流量	8m ³ /s
竣工年度	平成20年度